

「サーキュラーエコノミーに対応するプラスチックのリサイクル、バイオマス利用、生分解性プラスチックの動向」

石油資源の枯渇や温暖化、海洋汚染の対策として、サーキュラーエコノミー（CE）に対応するプラスチックの環境対策、すなわち、リサイクル、バイオマス利用、生分解性付与が一層重要となっています。まず、廃プラスチックの発生状況と海洋汚染の実態、さらに、関連する規制動向について解説します。続いて、CEの意義を説明し、これに適合するリサイクル技術やバイオプラスチック（バイオマス系・生分解系）の開発と利用の動向、そして、今後の展望について述べます。

■ 日時：令和8年 **11月4日（水）**

14:00-15:30（13:45入室開始）

■ 開催方法：

Zoomウェビナーを使ったWEBセミナー

■ 募集人員：先着100名

■ 申込み：令和8年10月30日（金）17時 締切

■ 対象者：県内企業の経営者・技術者、大学研究者、支援機関等

■ 申込み方法：

・次のURLあるいはQRコードのフォームから申込みください

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_KAbbhCJTRWiikLWOU8R36w

講師



環境・バイオ・プラスチック
リサーチ

代表 位地 正年 氏



・グリーン分野研究会への新規入会ご希望の方は、「裏面：入会申込書」で申込みください。
（FAX、Eメール、電話でも可）

講師
位地 正年 氏
プロフィール

1981年東京工業大学（現、東京科学大学）大学院修士課程化学環境学専攻修了
1981年～1990年
デンカ(株)に勤務し、電子部品用エポキシ樹脂複合材の開発・実用化に従事。
1990年～2017年
日本電気(株)（NEC）中央研究所に勤務し、研究部長、主席研究員を歴任。
2018年～2020年
筑波大学 藻類バイオマス・エネルギーシステム開発研究センターに勤務
2020年、環境・バイオ・プラスチックリサーチを設立し現在に至る
兼務：神奈川大学 非常勤講師、難燃材料研究会 副会長など

参加（視聴）方法

1. 申込み後、メールにてセミナーのURLをご案内いたします。インターネット接続環境があれば、このURLをクリックするだけで、パソコンやスマートフォン等から、参加（視聴）いただけます。
 2. 当日の参加スケジュールは、下表のとおりです。
- | 時 間 | 内 容 |
|-------------|---------------|
| 13:45-14:00 | Zoomウェビナーへの入室 |
| 14:00-15:20 | 講演 |
| 15:20-15:30 | Q&A質問への回答 |
| 15:30-15:35 | 退出、アンケート |
3. 講演中は、画面の下部に表示されます「Q&A」からご質問をお受けします。
 4. 当日の講演資料は、事前にメール配信するアドレスからダウンロードをお願いします。
 5. 講演終了後、アンケートへのご協力をお願いします。

留意事項

- 参加者は事前登録制にしておりますので、視聴用のURLを別の方へ転送することはお控えください。視聴は、1メールアドレスにつき、1名とします。
- 著作権保護等の点から、講演の録画、録音、撮影、およびSNS等へのアップロードは禁止いたします。
- Zoomは無料でご利用いただけますが、インターネットに接続するための通信料金は、参加者のご負担となります。
- 講演資料の印刷は可能ですが、データの公開やコピーは禁止いたします。
- ご提供いただいた氏名等の個人情報は、当セミナーの運営のみの目的で使用し、他の目的には使用しません。

産学官オープンイノベーション推進事業
「グリーン分野研究会」入会申込書
(入会希望の方は、下記に記入ください。)

FAX: 076-433-4207 E-mail: m.hayashi@tonio.or.jp

企業名・団体名			
所在地	(〒)		
連絡担当者			
TEL		E-mail	
会員希望者名			
E-mail			
所属部署		職位・職名	

会員登録いただけた方には引き続き当研究会のセミナーや関連情報を配信させていただきます。